無機成分「オルガノポリシロキサン」と
４フッ化フッ素樹脂との融合。

建造物を、10年先、
20年先まで美しく。

耐候性
最強の耐候性を実現する
無機成分「オルガノポリシロキサン」と
４フッ化フッ素を融合することで
紫外線や雨・風にも強い
塗膜を実現しました。

低汚染性
汚れやすいフッ素樹脂塗料に、
無機成分を配合して
低汚染性を向上させました。

フレキシブル性
硬く割れやすいフッ素樹脂と
無機成分を、独自の樹脂合成技術
により配合し、フレキシブル性を
向上させました。

オールインワン プロセス
オールインワン工法に
対応できる使いやすさを
実現し、コスト削減にも
貢献します。

ハイグレード塗料の新基準。

優れた性能から
多くの皆様に選ばれた、
強く・美しく・機能的な塗料で、
より価値のある建造物へ。

施工上の注意事項・要点

- ●塗装場所の気温が5℃以下、湿度85％以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。外部の塗装で降雨の恐れがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ●飛散防止のため養生を行ってください。色相によっては降雨、結露により濡れ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。塗膜性能上問題はありません。
- ●塗装後、24時間以内に降雨、結露がありますと白化やしみが残る場合があります。
- ●低温、高湿度、通風の無い場合には白化やしみが残る場合があります。乾燥条件によって塗膜に粘着を感じることがありますが、時間とともに粘着感はなくなり、塗膜性能上問題はありません。
- ●笠木、天端など、長時間水が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合があります。
- ●たえず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。
- ●蓄熱されやすい素材（軽量モルタル、ALC、窯業サイディングなど）や断熱構造が強い場合で、旧塗膜が弾性リシンや弾性スタッコ、複層弾性のアクリルトップなどの弾性塗料の場合、環境条件によって、水や温度の影響で塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると、更に膨れが拡大することがありますので、ケレンで除去するなどの入念な下地処理を行ってください。
- ●素地の乾燥は十分に行ってください。（含水率10％以下、PH9以下）
- ●ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面、外部の素地において巣穴、段差などがある場合、合成樹脂エマルション入りセメント系下地調整材などで処理してください。
- ●表面のごみ、ほこりなどは除去し、目ちがい、ジャンカ、コールドジョイントなどは合成樹脂エマルション入りセメントモルタルで平滑にしてください。
- ●新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキシブルボードなどは、下塗り材として、浸透性のあるシーラーで処理してください。
- ●新設仕様の場合は、溶剤形シーラーを塗装してください。
- ●下地・旧塗膜がぜい弱な場合は、溶剤形シーラーをお使いください。
- ●塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不良となりますので注意してください。
- ●はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合は、塗付量、表面肌が異なり、色相差が出ますので、はけ塗りの部分は、希釈を少なくして塗装してください。
- ●ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃える様に仕上げてください。ローラー目により、色相が異なって見えることがあります。
- ●下塗り材の微弾性機能は、塗付量によって異なりますので、所定の塗付量を塗装してください。
- ●よごれ、きずなどにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ず取っておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装を行ってください。
- ●各工程の塗装間隔は、所定の塗り重ね乾燥時間を厳守してください。
- ●シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので、行わないでください。やむを得ず行う場合は、適切な下塗り材処理を行ってから塗装してください。
- ●被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発現されない場合があります。
- ●旧塗膜に発生した藻・かびは洗浄などで必ず除去し清浄な面としてください。付着阻害を起こすおそれがあります。
- ●既存塗膜のはく離個所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- ●劣化した塩ビゾル鋼板の上の塗装は避けてください。
- ●乾燥した塗膜に付いた汚れは、シンナーなどで拭かず、中性洗剤で洗浄してください。
- ●つや調整品は、被塗物の形状や素地の状態、膜厚や色相などにより、実際のつやと若干違って見える場合があります。見本版、またはあらかじめ試し塗りをして確認してください。

安全衛生上の注意事項

- ●本来の用途以外に使用しないでください。
- ●使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- ●粉じん／ガス／蒸気／スプレーなどを吸入しないでください。
- ●取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- ●必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- ●飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- ●粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けてください。
- ●暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- ●緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- ●容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。
- ●施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
- ●直射日光や水漏れは厳禁です。
- ●塗料などの缶の積み重ねは３段までとしてください。
- ●日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
- ●内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート（SDS）をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

KFケミカル株式会社
〒105-0004
東京都港区新橋1丁目1番1号　日比谷ビルディング9F
TEL:03-6629-9033（代表）　FAX:03-6629-9023
HP:http://www.k-fine.co.jp

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

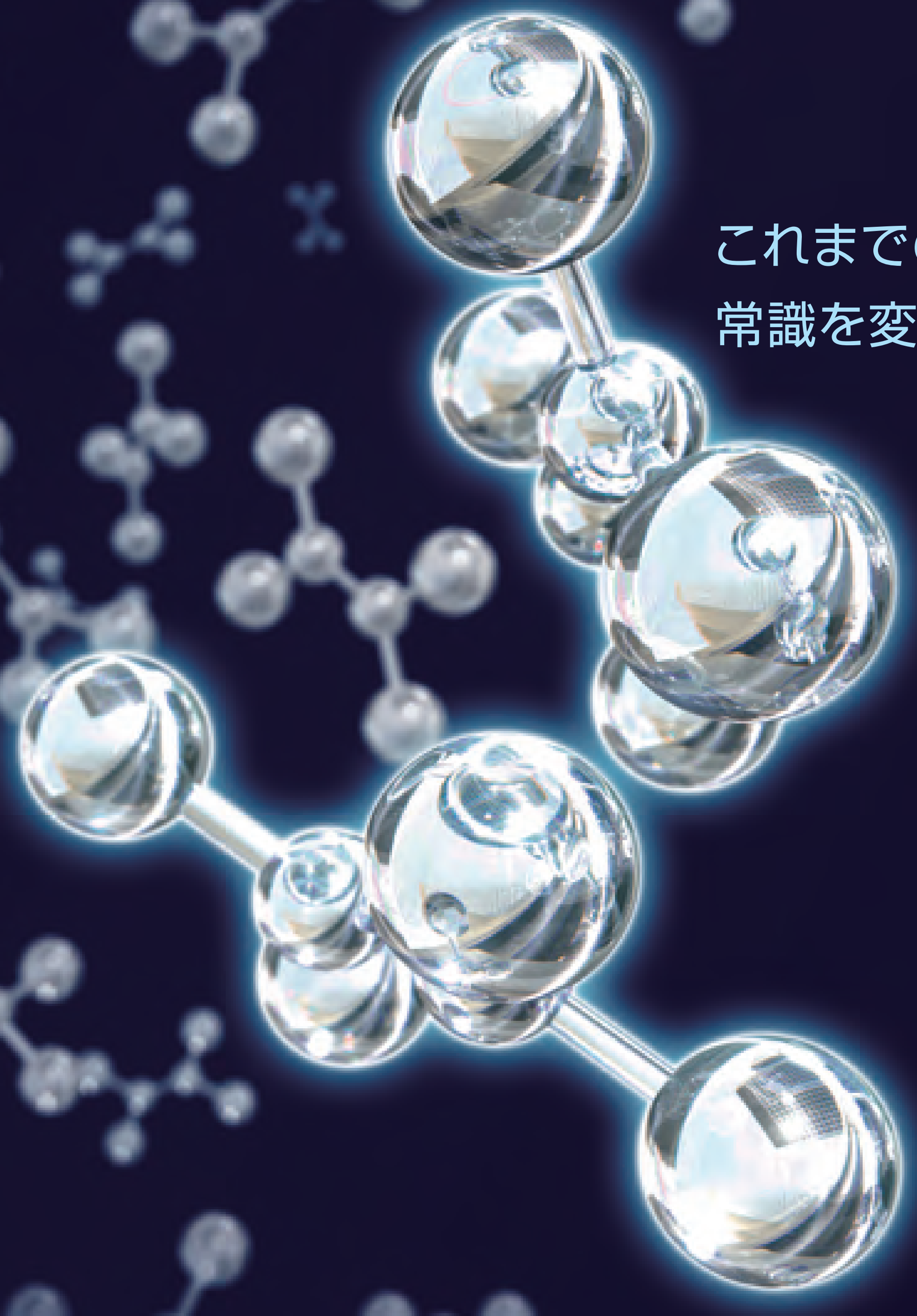
004-15800-008　2023.4

セミフロンスーパーシリーズ　無機有機ハイブリッド塗料　第８版　KFケミカル株式会社

無機有機ハイブリッド塗料

セミフロンスーパーシリーズ

- セミフロンスーパーアクアⅡ
- セミフロンスーパーアクアⅡ遮熱
- セミフロンスーパーマイルドⅡ
- セミフロンスーパーマイルドⅡ遮熱
- セミフロンスーパールーフⅡ
- セミフロンスーパールーフⅡ遮熱



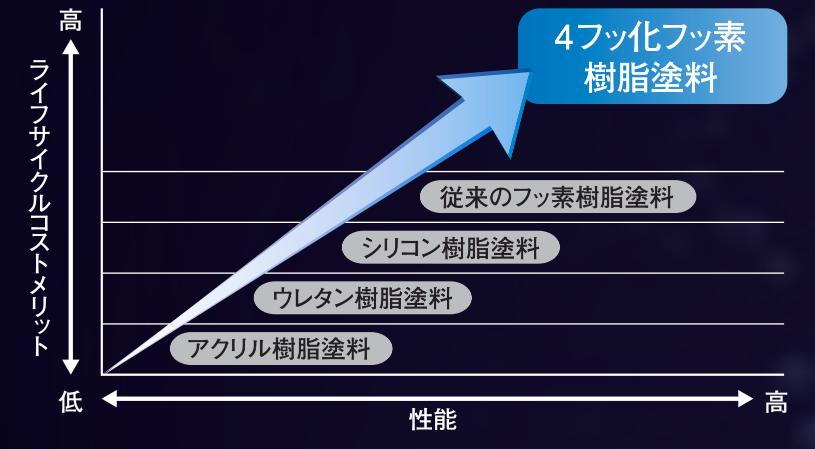
これまでの塗料の
常識を変える。

「無機+4フッ化フッ素」が変えた
ハイグレード塗料の新基準。

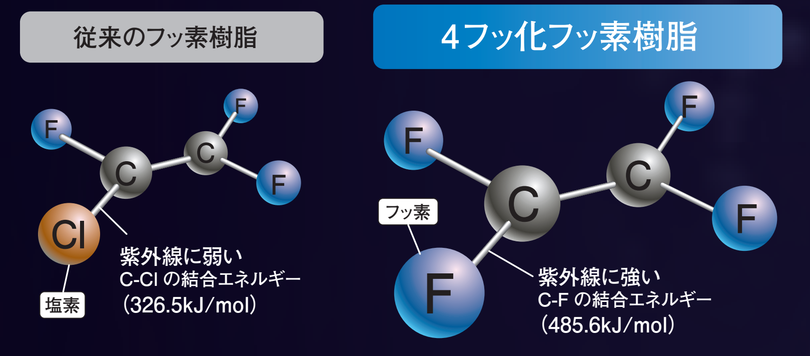
次世代の樹脂塗料へ。
その頂点―セミフロンスーパーシリーズ

最も耐候性に優れる無機成分「オルガノポリシロキサン」と
４フッ化フッ素の融合により生まれた、
次世代の塗料が「セミフロンスーパーシリーズ」です。
耐候性や耐汚染性を高めながら、フレキシブルで使いやすさも向上。
ハイグレード塗料の新基準の登場です。

今までのフッ素塗料を越える、超高性能塗料。



塩素フリーで紫外線に強い、次世代の塗料。



宮古島の苛酷な環境で実証実験を実施

本州の３倍以上の促進率をもち、日本一過酷な環境と言われる沖縄県宮古島で実証実験を行っているセミフロンスーパー。強い紫外線、雨風に野ざらしの状態で９年が経過した今でも高い光沢値と低い白亜化度が測定されており、真に優れた塗料であることが実証されております。

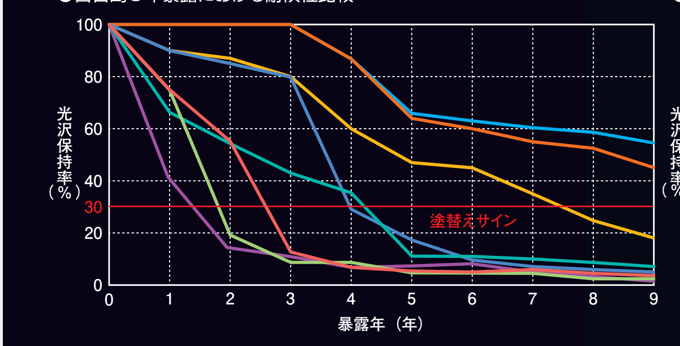
「無機+4フッ化フッ素」が変えた

これまでの樹脂塗料を、もっと強く美しく、もっとフレキシブルに使いやすく。その機能と性能は、さまざまな試験で実証されています。

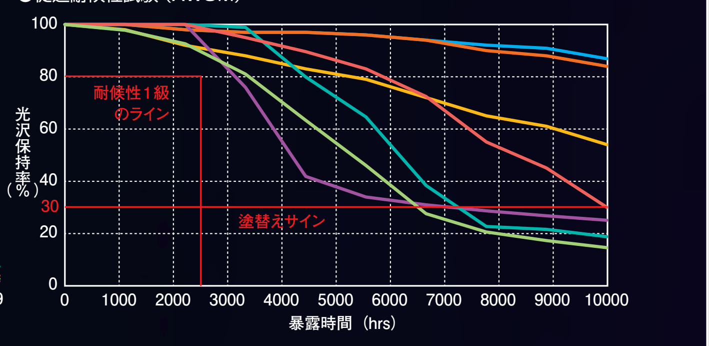
耐候性　光沢耐候年数　10年先、20年先まで美観を保ちます

紫外線や雨・風、塩害など過酷な気候条件に強いという大きなメリットがあり、長期間にわたって建築物の美観を保つことで、メンテナンス回数を確実に減らし、トータルコスト削減に貢献します。また、セミフロンスーパーシリーズは紫外線エネルギーに負けない、結合の強い塗料樹脂で設計されており、長期間光沢を維持します。

●宮古島9年暴露における耐候性比較



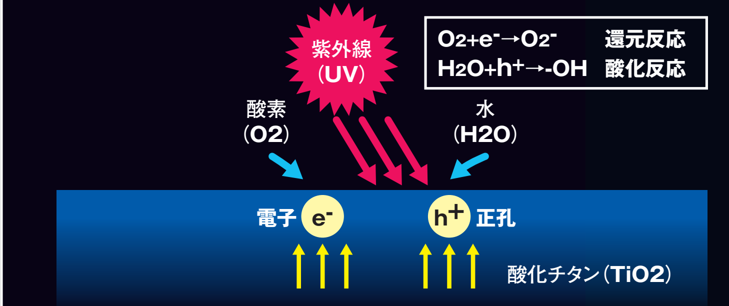
●促進耐候性試験（XWOM）



宮古島は本州に比べ、3倍以上塗膜の劣化があると言われており、他社フッ素樹脂塗料と比較して、きわめて高い耐候性能を有しています。光沢保持率が30%を下回ると、塗替えのサインとなります。

耐白亜化性　色あせしにくい塗膜です

宮古島の過酷な環境における実証実験により顔料選定を実施した結果、真に優れたラジカル制御性を備えた耐候性を実現しました。通常、塗膜の劣化は光沢低下とチョーキング現象が発生しますが、セミフロンスーパーシリーズではラジカル制御技術によりチョーキング現象を抑制させ、指でこすっても大きく白くなるような変化がないため、塗替えサイクルを伸ばすことができます。



$O_2 + e^- \rightarrow O_2^-$　還元反応
$H_2O + h^+ \rightarrow \cdot OH$　酸化反応

宮古島暴露耐候性比較／セミフロン®

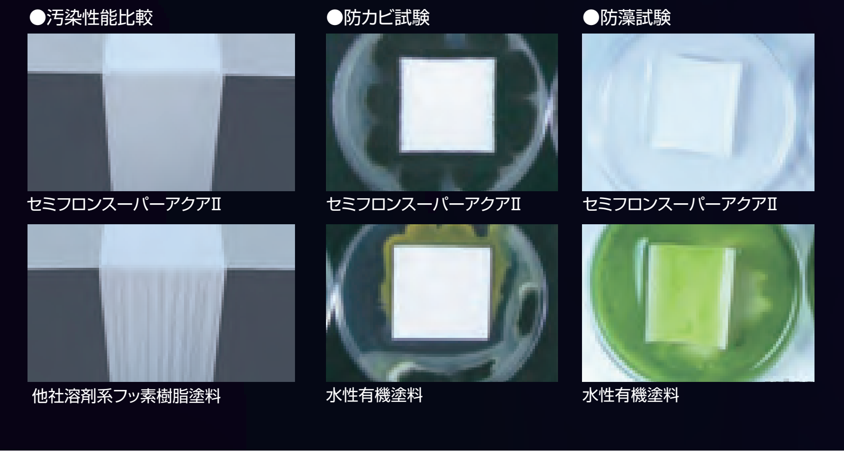
セミフロンスーパーシリーズ　チョーキングしていません。
A社フッ素樹脂塗料　チョーキングで手が白くなっています。
B社フッ素樹脂塗料　チョーキングで手が白くなっています。

※宮古島における他社との比較実験（8年）の写真

低汚染性　雨筋汚れ防止　雨筋汚れや生物汚染を未然に防ぎます

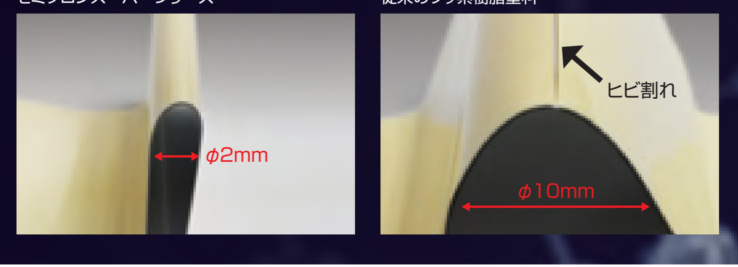
親水性塗膜であるため、空気中の塵や埃、排気ガスなどによる雨筋汚れが少なく、長期に美観が保たれるため建造物に安心してお使いいただけます。防藻試験や防カビ試験において、塗膜周囲に藻やカビが生えることがなく、優れた防藻・防カビ性能を発揮します。

●汚染性能比較　●防カビ試験　●防藻試験


セミフロンスーパーアクアII　セミフロンスーパーアクアII　セミフロンスーパーアクアII
他社溶剤系フッ素樹脂塗料　水性有機塗料　水性有機塗料

フレキシブル性　しなやかで強靭な塗膜　柔軟でひび割れしにくい塗膜です

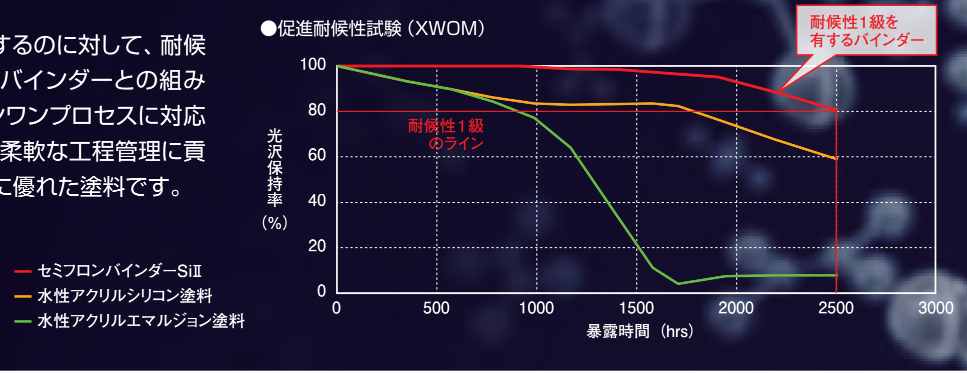
耐候性とフレキシブル性のバランスがとれた最高の保護膜です。しなやかな強靭さにより、ひび割れしにくく、美しさを長もちさせることができます。従来のフッ素樹脂塗料はφ10mmの曲げ試験でひびが入りますが、セミフロンスーパーは、φ2mmでもひび割れが起きません。


セミフロンスーパーシリーズ　従来のフッ素樹脂塗料

オールインワンプロセス　2コートプロセス　省工程により工期を短縮できます

一般的な塗料が3コートを要するのに対して、耐候性と付着性能を付与した特殊バインダーとの組み合せにより2コートオールインワンプロセスに対応しております。工期を短くでき柔軟な工程管理に貢献する、コストパフォーマンスに優れた塗料です。

●促進耐候性試験（XWOM）



性能

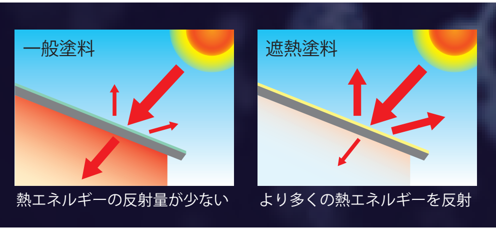
項目	規格	スーパーアクアII	スーパーマイルドII	スーパールーフII
容器の中の状態	硬い塊がなくて一様な状態。	合格	合格	合格
表面乾燥性 23℃	8時間以内で表面乾燥する。	合格	合格	合格
表面乾燥性 5℃	16時間以内で表面乾燥する。	合格	合格	合格
塗膜の外観	正常である。	合格	合格	合格
ポットライフ	5時間	合格	合格	合格
隠ぺい率	白、及び淡彩色90以上	合格	合格	合格
鏡面光沢度	70以上	88	90	90
耐屈曲性	10mm 合格	合格	合格	合格
耐おもり落下性	300g,50cm	異常なし	異常なし	異常なし
耐衝撃性	割れ及びはがれが生じない。	合格	合格	合格
付着性（クロスカット法）	分類1及び分類0である。	合格	合格	合格
重ね塗り適合性	支障がない。	合格	合格	合格
耐アルカリ性	異常がない。	合格	合格	合格

項目	規格	スーパーアクアII	スーパーマイルドII	スーパールーフII
耐酸性	異常がない。	合格	合格	合格
耐湿潤冷熱繰返し性	湿潤冷熱繰返しに耐える。	合格	合格	合格
水蒸気透過度	JIS Z 0208（$g/m^2 \cdot 24h$）	70	70	70
複合サイクル試験	JIS K 5621 ※1	140 サイクル 異常なし	140 サイクル 異常なし	140 サイクル 異常なし
耐候性B法（耐候性1級）	照射時間2500時間後の塗膜に、割れ、はがれ及び膨れがなく、光沢保持率が80%以上で、試料の色差が見本品の色差と比較して大きくなく、さらに、白亜化の等級が1以下である。	87	97	97
屋外暴露耐候性	光沢保持率が60%以上で、試料の色差が見本品の色差と比較して大きくなく、白亜化の等級が1又は0である。	合格	合格	合格

※1 当社標準錆止め仕様との組み合わせによる

遮熱タイプ

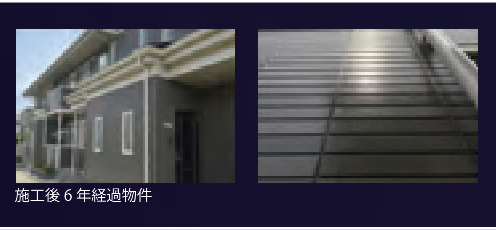
夏期の省エネルギーへの貢献、ヒートアイランド現象の効果的な抑止策として期待できる遮熱塗料への対応もしております。従来の遮熱塗料に比べ耐候性・遮熱性に優れるシステムを採用しております。そのため10～20℃（気象条件・塗装色にも因ります）程度、表面温度を抑制し、熱劣化を抑制致します。



熱エネルギーの反射量が少ない　より多くの熱エネルギーを反射

サイディングボード保護クリヤータイプ

サイディングボードの多色化、多彩デザインの意匠を新築当時へ甦らせる透明仕上材で、特殊バインダーとの組合せで紫外線をカットし、長期間サイディングボードの意匠を維持します。


施工後6年経過物件

製品一覧

用途	系統	材料名	色相	光沢※	容量（kg）（主剤：硬化剤）	混合比（主剤:硬化剤）	標準塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	缶当り面積（㎡）	希釈	塗装間隔（20℃）	可使時間（h）	内装制限（NSK）	規格・備考
外壁・屋根共通下塗	弱溶剤2液形ウレタンプライマー	KFマイルドシーラーII	透明	艶有	16kg（14：2） 8kg（7：1）	7：1	1	0.12～0.15	111	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	夏季：2以内、冬季：6以内、春秋季：4以内	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
外壁下塗	弱溶剤2液形シリコンプライマー	セミフロンバインダーSiII	指定色・白 透明（クリヤー）	3分艶 艶有	16kg（14：2） 8kg（7：1）	7：1	1	0.15～0.18	97（16kg） 48（8kg）	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	夏季：2以内、冬季：6以内、春秋季：4以内		
屋根下塗		セミフロンルーフバインダーSiII	白・指定色	3分艶	15kg（10.5：4.5）	7：3	1	0.18～0.23	68	無希釈	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	夏季：2以内、冬季：6以内、春秋季：4以内	—	
外壁下塗	1液水性カチオンシーラー	KFマイクロカチオンシーラー	透明	艶有	15kg	—	1	0.12～0.18	125	無希釈	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	—	F☆☆☆☆	非危険物
	合成樹脂系微弾性フィラー	セミフロンフィラー	白	—	16kg	—	1	0.20～1.20	14～80	水道水 0～5%	（平滑）4時間以上3日以内 （模様）16時間以上3日以内	—		
	エポキシ樹脂系微弾性フィラー	セミフロンフィラーエポ	白	—	16kg	—	1	0.20～1.20	14～80	水道水 0～5%	（平滑）4時間以上3日以内 （模様）16時間以上3日以内	—		
鋼製面錆止	弱溶剤1液形変性エポキシ樹脂	セミフロンエポプライマー	標準9色	—	16kg 4kg	—	1	0.12～0.15	118（16kg） 30（4kg）	塗料用シンナーA 0～5%	4時間以上7日以内	—	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
	弱溶剤2液形変性エポキシ樹脂	セミフロンエポプライマーII	ホワイト・グレー・ブラウン・ブラック	—	16kg（14.4：1.6）	9：1	1	0.12～0.18	106	塗料用シンナーA 0～5%	4時間以上7日以内	夏季：2以内、冬季：6以内、春秋季：4以内		
外壁	弱溶剤2液形無機フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパーマイルドII	指定色 透明（クリヤー）	艶有・5分艶 3分艶	15.6kg（13：2.6）、12kg（10：2）、6kg（5：1）	5：1	2	0.15～0.18	96（15.6kg）72（12kg） 36（6kg）	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季：3以内、冬季：8以内、春秋季：5以内	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
		セミフロンスーパーマイルドII遮熱	標準30色	艶有	15.6kg（13：2.6）、12kg（10：2）、6kg（5：1）	5：1	2	0.15～0.18	96（15.6kg）72（12kg） 36（6kg）	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季：3以内、冬季：8以内、春秋季：5以内		
	水性2液形無機フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパーアクアII	指定色 透明（クリヤー）	艶有・5分艶 艶消	16kg（15：1）、8kg（7.5：0.5）、3.2kg（3：0.2）	15：1	2	0.15～0.18	97（16kg）48（8kg） 19（3.2kg）	水道水 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季：3以内、冬季：8以内、春秋季：5以内	F☆☆☆☆	非危険物
		セミフロンスーパーアクアII遮熱	標準30色	艶有	16kg（15：1）、8kg（7.5：0.5）、3.2kg（3：0.2）	15：1	2	0.15～0.18	97（16kg）48（8kg） 19（3.2kg）	水道水 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季：3以内、冬季：8以内、春秋季：5以内		
屋根	弱溶剤2液形無機フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパールーフII	指定色	艶有	15.6kg（13：2.6）、12kg（10：2）、6kg（5：1）	5：1	2	0.12～0.18	96（15.6kg）72（12kg） 36（6kg）	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季：3以内、冬季：8以内、春秋季：5以内	—	第4類第2石油類
		セミフロンスーパールーフII遮熱	標準色51色（ブラック除く）	艶有	15.6kg（13：2.6）、12kg（10：2）、6kg（5：1）	5：1	2	0.12～0.18	96（15.6kg）72（12kg） 36（6kg）	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季：3以内、冬季：8以内、春秋季：5以内		

※艶調整品は伸張性が低下しますのでご注意ください。

仕様一覧

外壁・金属塗装仕様　セミフロンスーパーマイルドII・セミフロンスーパーマイルドII遮熱

■外壁　標準塗装仕様　（新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。（含水率10%以下）					
下塗	KFマイルドシーラーII（透明）	1	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII・遮熱	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

■外壁　クリヤー標準塗装仕様　（窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー SiIIクリヤー	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドIIクリヤー	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※施工前診断を行い、白亜化等級を確認の上、施工して下さい。　※白化現象防止の為、硬化乾燥までの養生期間を十分に確保下さい。

■外壁　2コートオールインワンプロセス　（窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダーSiII（共色）	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	※セミフロンスーパーマイルドII・遮熱	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めセミフロンバインダー SiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。　※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダーSiIIを使用し、セミフロンスーパーマイルドIIは塗り残しなど無いよう慎重に塗付して下さい。

■外壁　金属面 標準仕様　（金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	※セミフロンエポプライマーII	1	0.12～0.18	塗料用シンナーA 0～5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII・遮熱	2	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーIIを増し塗りして下さい。　※セミフロンエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックの標準4色の中から選定ください。

■外壁　微弾性フィラー仕様　（モルタル下地：リシン、吹付けタイルなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせ補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー・セミフロンフィラーエポ	1	0.2～0.4 0.8～1.2	水道水 2～5% 水道水 0～3%	4時間以上3日以内 16時間以上3日以内	ウールローラー 砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII・遮熱	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

屋根・金属塗装仕様　セミフロンスーパールーフII・セミフロンスーパールーフII遮熱

■屋根　標準塗装仕様　（新生瓦・スレート屋根・セメント瓦などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイルドシーラーII（透明）	1～2	0.18～0.23	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKFマイルドシーラーIIの塗回数を増やして下さい。　※セメント瓦は、KFマイルドシーラーIIを2回以上塗付して下さい。

■屋根　金属面 標準仕様　（鋼板、トタン、鉄部などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗（錆止）	※セミフロンエポプライマーII	1	0.12～0.18	塗料用シンナーA 0～5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII・遮熱	2	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※発錆が認められない場合は下地調整後、セミフロンスーパールーフIIを直接塗布することが出来ます。　※セミフロンエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックの標準4色の中から選定ください。

外壁・金属塗装仕様　セミフロンスーパーアクアII・セミフロンスーパーアクアII遮熱

■外壁　標準塗装仕様　（新設・窯業系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。（含水率10%以下）					
下塗	KFマイクロカチオンシーラー	1	0.12～0.18	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII・遮熱	2	0.15～0.18	水道水 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

■外壁　クリヤー標準塗装仕様　（窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー SiIIクリヤー	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアIIクリヤー	1	0.15～0.18	水道水 0～10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※施工前診断を行い、白亜化等級を確認の上、施工して下さい。　※液溜まり部、標準塗付量以上を一回で塗付した場合、白濁したまま乾燥しますので、刷毛で拾い塗りして下さい。　※白化現象防止の為、硬化乾燥までの養生期間を十分に確保下さい。

■外壁　2コートオールインワンプロセス　（窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII・遮熱	1	0.15～0.18	水道水 0～10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダーSiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。　※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗付し錆止め処理を行って下さい。

■外壁　微弾性フィラー仕様　（モルタル下地：リシン、吹付けタイルなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせ補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー・セミフロンフィラーエポ	1	0.2～0.4 0.8～1.2	水道水 2～5% 水道水 0～3%	4時間以上3日以内 16時間以上3日以内	ウールローラー 砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーアクアII・遮熱	2	0.15～0.18	水道水 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

屋根遮熱仕様　セミフロンスーパールーフII遮熱

■屋根　標準塗装仕様　（新生瓦・スレート屋根などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンルーフバインダーSiII（白・共色）	1～2	0.18～0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII遮熱	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロンルーフバインダーSiIIの塗回数を増やして下さい。　※セミフロンルーフバインダーSiIIは着色が可能です。※セメント瓦は、セミフロンルーフバインダーSiIIを2回以上塗付して下さい。

■屋根　標準塗装仕様　（セメント瓦などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンルーフバインダーSiII（白）	2以上	0.18～0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII遮熱	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでセミフロンルーフバインダーSiIIの塗回数を増やして下さい。　※セミフロンルーフバインダー SiIIは反射効果のある白色でご使用下さい。

■屋根・金属部　標準仕様　（鋼板、トタン・鉄部などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量（kg/㎡/回）	希釈	塗装間隔（20℃）	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗（錆止）	セミフロンエポプライマーII	1	0.12～0.18	塗料用シンナー A 0～5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII遮熱	2	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※発錆が認められない場合は下地調整後、セミフロンスーパールーフIIを直接塗布することが出来ます。但し、被塗物の形状や素材、環境要因により付着性が異なるため、予め付着性を確認してから施工してください。
※セミフロンエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックから選定下さい。